

ライオン 米国オーラルヘルスケア特化VCへ出資 北米の先進知見を取り込み、 新たなオーラルヘルス事業創出へ

ライオンは8月6日、米国でオーラルヘルスケア（OHC）領域のスタートアップ企業に特化した投資を行うベンチャーキャピタル「Rever Partners RF, LLC（Rever社）」が組成するファンド「Rever Partners Fund I, LP」へ出資契約を締結したと発表した。北米で進展するOHC領域の最新技術やサービス、ビジネスモデルに関する知見を取り込み、日本・アジアにおける新たな事業機会の創出につなげる狙いだ。

ライオンは中期経営計画「Vision2030」で提供価値を上げ、健康寿命の延伸に貢献する事業への展開を進めている。今回出資するRever社は、歯科医師でMB Aを有するJeremy Kreier氏が2021年に設立した、歯科・オーラルヘルス領域に特化した独立系ベンチャー「und II, LP」の規模は1億ドルで、運用期間は10年間（最大2）の成長支援を行っている。そのうえで、Rever社との連携を通じて得られる知見を、日本国内やアジアにおける新たなビジネス展開の具体化につなげる方針だ。

社会人になってからという。主には火災について研究している人が筆者の周りにいる。ある友人は、大学院修了後にメーカーへ就職し、その企業で働きながら別の大学院へ進学した。昼は会社で働き、仕事を終えた後や休日に研究をしている。そのことについて同氏に聞いてみたところ、日本の森林火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

私のH & B日記

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

社会人大学院生

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

火災について興味深い話を伺った。火災は、湿潤な気候の日本では落雷など自然現象によって山林火災が起るケースは稀で、発生する原因の多くは人の不注意などによるもの

資生堂

老化細胞除去に道植物由来成分の作用確認 再生医療の知見を化粧品研究に応用、細胞機能に着目

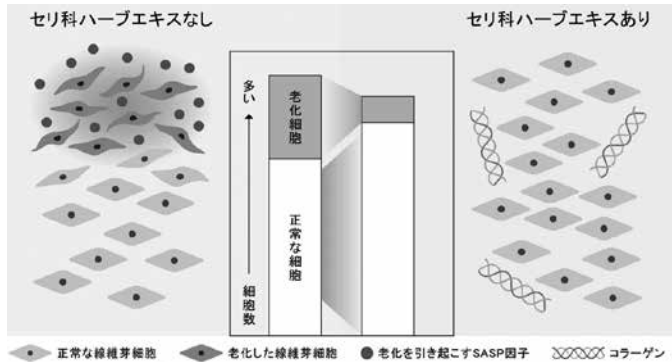
資生堂は、再生医療で研究が進む老化細胞除去（セノリティクス）の考え方を化粧品研究に応用し、セリ科ハーブ（コリアンダー）由来エキスを老化した皮膚線維芽細胞を選択的に減少させる作用を培養細胞で確認した。毛髪再生医療で20年以上蓄積してきた研究知見を応用し、正常な細胞の増加とコラーゲン産生の促進も確認した。化粧品の研究開発が保湿や美白などの成分開発から、細胞機能の理解・制御へ広がる中、再生医療の知見を取り入れた研究成果といえる。

老化細胞と正常細胞を識別する新アプローチ

老化細胞は、加齢やストレスによって機能が低下し、周囲の正常細胞の働きにも影響を及ぼすことが知られている。資生堂は、老化細胞が残存する限り正常細胞の活性化だけでは組織機能の改善が難しいと課題を認識し、老化細胞を誘導し、正常細胞に変化を評価する手法を確立し、今回の知見に基づいたアプローチを開発した。

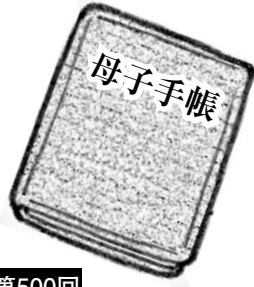
再生医療と化粧品の融合が加速

欧米では大手化粧品メーカー各社が細胞老化や皮膚寿命の研究を強化している。再生医療や細胞生物学の成果を化粧品の研究へ取り込む動きも強まっている。資生堂の今回の成果は、再生医療の知見を化粧品研究へ応用する取り組みが注目される。



ヒット商品

母子手帳



第500回

「Re:CODE (リコード) ワクチナイザー」エルムジャパン

エルムジャパンが2020年から展開するスキンケアブランド「Re:CODE (リコード)」は、既存の限植物エキスや先進ベプチドなど12種の先端成分だ。

「開発においては、世の中にないものを作ること、絶対的な効果の追求、そして肌に余計なものを与えないクリーンビューティの3原則を徹底した。洗顔後のまっさらな肌にダイレクトに有効成分を届ける先行型設計にこだわった」と咲丘氏は語る。各成分を妥協なく高濃度で配合し、12本分の美容液効果を一本に集約。高純度ホスファチジルコリンによる浸透技術「マリンイザール」を採用し、成分を的確に届ける設計を確立した。100

高濃度の先行型美容液が好調

